

おごせ 議会だより

第194号
(2025.8.1)

平和への折り
ART & MUSIC in OGOSE

6月定例会
ハラスメント防止条例を可決・・・P 2
賛否表・・・・・・・・・・・・・・P 3
町政を問う（一般質問）・・・・・・P 4
顔の見えるまちおごせ(第51回)・・・P10

平和への折りART&MUSIC in OGOSE
(5月10日)

越生町のハラスメントの 防止に関する条例



6月
定例会

令和7年第2回定例会は、6月3日から9日までの7日間の会期で開催されました。町長から提出された案件は、承認2件、議案5件、同意1件でした。慎重審議の結果、承認・可決・可決・同意されました。一般質問には、10名の議員が登壇し、町政に関する質問を行いました。

越生町のハラスメントの防止に関する条例 (特に議員に関するもの)

- 1条 目的：ハラスメント防止及び排除、人権尊重、良好な職場環境
7条 議長の責務：防止に努め、迅速かつ適切に必要な措置を講じる
8条 議員の責務：高い倫理観を持って防止に努める
13条 対応措置：公表

時代の変化とともに、以前は問題にならなかったことでも、現在においてはハラスメントとして問題視されることが多くなっています。

多様な人がともに暮らす現代において、町民のみなさんが住みよいと思えるようなまちづくりを進めるため、ハラスメントのない職場環境を構築し、議員活動を充実させていきます。

越生町議会として、ハラスメントと決別し、ハラスメント根絶を希求する決意です。

専決処分の承認

越生町税条例の一部改正

地方税法等の一部改正が令和7年3月31日に公布されたことによるもの。

賛成全員 承認

越生町国民健康保険税条例の一部改正

地方税法等の一部改正が令和7年3月31日に公布されたことによるもの。

賛成全員 承認

条例の制定 越生町のハラスメントの防止に関する条例

町の職場におけるハラスメントに起因する問題に対して、ハラスメントの防止や排除といった適切な対応を規定し、町職員及び議員がそれぞれの能力を発揮することができ、良好な職場環境を確立するために制定。

賛成全員 可決

越生町水防協議会条例

越辺川・高麗川水害予防組合の解散に伴い、町が単独で指定水防管理団体に指定されたことから水防協議会を設置するために制定。

賛成全員 可決

条例の改正等

越生町税条例の一部改正

地方税法等の一部が改正されたことによるもの。

賛成全員 可決

越生町農業集落排水施設管理条例の一部改正

本年10月から毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合の使用料が改められることから、公共下水道使用者との公平性を担保するため集落排水使用料についても改正するもの。

賛成全員 可決

越生町水道事業給水条例の一部改正

災害その他非常時において、地元の給水工事事業者の確保が困難であると判断された場合に、他の水道事業者や他の水道事業者が指定した指定給水工事事業者による給水装置工事の実施を可能とするもの。

賛成全員 可決

同意

越生町固定資産評価員の選任

固定資産評価員であった福島税務課長の退職に伴い、後任として選任するもの。

坂口 英夫(税務課長)
賛成全員 同意

PICK UP

台風シーズンに備え、水害から地域住民の生命と財産を守るため、越生町水防団が訓練を実施しました。(6月7日)

越生町の水害に対する備え ～越生町水防団～



スマホ、パソコンで 気軽に議会傍聴



越生町議会のYouTube配信を始めました

越生町議会では、開かれた議会の実現に向けて、令和7年6月定例会から一般質問の動画配信を始めました。

町議会や行政への理解を深めるきっかけになればと思います。ぜひご視聴ください。



越生町議会 YouTube 検索



6月定例会議案等の審議結果と賛否一覧表

○は賛成、●は反対、休は休み、退は退席、議は議長

議案番号	件名	議員氏名										審議結果	
		栗原 誠	岩田 眞一	長根 弘倫	島野美佳子	高橋 一正	関根 眞一	池田かつ子	木村 正美	宮島サイ子	水沢 努		木村 好美
承認 1	専決処分の承認を求めることについて（越生町税条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	休	承認
承認 2	専決処分の承認を求めることについて（越生町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	休	承認
議案 26	越生町税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	休	可決
議案 27	越生町農業集落排水施設管理条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	休	可決
議案 28	越生町水道事業給水条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	休	可決
議案 29	越生町のハラスメントの防止に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	休	可決
議案 30	越生町水防協議会条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	休	可決
同意 2	越生町固定資産評価員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	休	同意



☆全質問事項は下記のとおりです☆

◆質問議員と質問事項◆

1. 水沢 努

- ① 地方創生の要「小さな拠点」政策を見直し、越生町のサバイバルをめざせ

2. 木村 正美

- ① 集落支援員制度の導入を決めたのか
- ② 商店街の活性化に農地中間管理機構のノウハウ活用を
- ③ 世界無名戦士の墓慰霊祭の将来は

3. 高橋 一正

- ① 来る参議院議員選挙での投票率向上に向けた取り組みについて
- ② PFAS（ピーファス）汚染の問題について
- ③ 越生町の子育て応援について

4. 長根 弘倫

- ① 黒山三滝の山道は今
- ② 越生梅林について

5. 岩田 眞一

- ① 高齢者の支援等について
- ② 一人暮らしや身寄りのない方の葬儀について
- ③ 町の交通事故・自転車ヘルメットでの事故について

6. 池田 かつ子

- ① 森林環境譲与税を活用した町づくり
- ② 町民の健康増進は、歯科口腔保健の促進から

7. 栗原 誠

- ① 越生まつりの存続と発展
- ② アート界限について

8. 島野 美佳子

- ① 給食無償化のその先は
- ② 地域おこし協力隊の増員、集落支援員制度の導入は
- ③ 子育て施策には当事者の意見を反映して

9. 宮島 サイ子

- ① 人生豊かに、「学び直しのまち」越生へ
- ② ペットボトルキャップ回収促進事業で資源循環を

10. 関根 眞一

- ① 観光の町「おごせ」、展開の基礎を見直す時期ではないか
- ② 平物産の進捗はどうか
- ③ 「新電子入札共同システム」の25年度末に新機能追加への対応は

一般質問の人数制限はありません。一問一答方式で、質問時間は60分以内です。

質問を行う議員は、事前に議長あてに「こんな質問をします」という通告を行います。



会議録はこちらから

（ 6月議会は、
9月以降に
閲覧可能 ）

※ 記載した本文は、質問した議員本人の責任で要約し、執筆した原稿をそのまま掲載しています。
全文は、図書館等に置いてある会議録か、越生町ホームページで閲覧することができます。

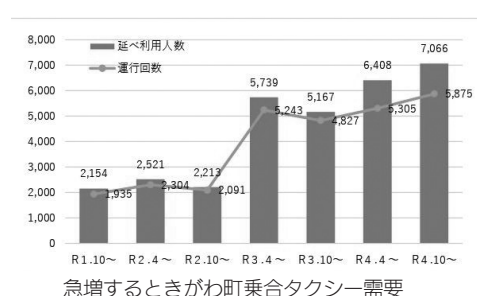
「静かなる有事」に備え 地域公共交通システムの確立を

水沢 努



問 越生町の過疎化と消滅を食い止めるためにもはや猶予はない。もたもたしている、戦線が拡大しきり「点と線」となったかつての満州国における日本軍（行政）の過疎支配状況下で、撤退戦の組織化の遅れによって、多くの国民が取り残され犠牲となったのと同じような事態が生まれることが危惧される。つまり敵（過疎化、消滅化）の急速な進行に対し、行政の対策が遅れることで住民は過疎化と消滅の波に飲み込まれ、孤立する人々や地域が出てくる恐れがあるのだ。震災などの有事への備えはもちろん大切だが、100%の確率で襲ってくる「静かなる有事（過疎化、消滅化）」に対する備えは町

民の「安心、安全」の確保にとって必須の課題ではないか。その場合、交通アクセスの確保は最重要課題だ。ゆえに地域公共交通の立ち上げは焦眉の課題ではないか。民間事業者のバス路線からの撤退は時間の問題である。また免許返納者の増大に伴いバス・タクシー券コストも今後大きく膨れ上がるのが想定され、現制度の限界も迫っているからだ。



強会を開催するなど、課題の高まりを肌で感じている。町としてはいわゆる乗合タクシーやデマンドタクシーと呼ばれる一般乗合旅客自動車運送事業への転換が現実的ではないかと認識している。

地域おこし協力隊員の居住の 継続と集落支援員の任用決定

木村 正美



○3月議会で聞いた地域おこし協力隊員の卒隊が間近に迫っている中で、改めてその後の進捗状況を確認し、集落支援員として任用するように迫った。

問 この町にふさわしい活躍をされてきたが、各課との活動の功績を集積した上で、どのように進んでいるのか。

答 隊員と面談し、新たに集落支援員としての任務と、各課と連携した活動も継続していただくことで合意を得ました。

○越生駅を解体し活性化の拠点として「道灌おもてなしプラザ」を建設・開設したが、活性化の気運も伝わってこない。

問 ハイキングなどの来訪者に駅から信号に突き当たる区間だけでも、お

もてなしが出来る商店や飲食店を並べる活性化策を検討しないか。

答 今年がハイキングのまち宣言10周年を迎える関係で企画を考えています。新春の七福神ハイキングに、起業したパン屋さんがオーティックの前

のスペースに出店しました。店を構えるには難しい面もあるので、土日やイベント開催時に多くの方に来店して貰うなど、賑わいの創出を検討していきます。

○終戦から80年、世界無名戦士の墓建立70年となり、遺族が減少し高齢化する中で慰霊祭並びに花火大会の形式も考え直していく時期と考える。

問 花火大会の苦情及び寄付金集めの状況に問題がないか。



越生小4年 間伐体験の皮むき

答 夜に拾いきれなかったゴミの散乱。商工会が早めに寄付金集めをしてくれましたが、物価高騰の影響は否めません。

問 慰霊祭の将来の在り方は。

答（町長）戦争を知らない職員に慰霊祭の意味を訓示し、花火大会の挨拶でも長谷部先生の意志をきちんと話しております。

若者のみなさん選挙立会人に 義務教育はこれを無償とする

高橋 一正



問 先の越生町長選挙、昨年の衆議院選挙において、最も低い投票率の年代は20代でした。政治に関心は無くても、政治に関係ない暮らしはあり得ません。若者だからこそ、未来を託してほしい。先の町長選挙では「二十歳のつどい」で呼びかけをし、4人の若者が応えてくれた。今度の参議院選挙でも呼びかけを。

答 6月の広報やチラシの回覧などで投票立会人の募集を積極的に行った。発がん性が指摘される有機フッ素化合物（PFAS）による河川や地下水の汚染が広がっている。今年4月に公表した全国の河川や地下水などの検出状況によると、22都道府県の計242地点で暫定指針値（50ナノグ

ラム）を超えた。越生町における測定結果は。

答 山吹橋付近の越辺川で調査を実施し、PFASは4・2ナノグラムでした。

問 原水と浄水に続いて給水栓の検査は。

答 来年度より年4回、4箇所の検査を実施する。

問 憲法26条は、「義務教育は、これを無償とする」と謳っている。そして、現在の就学援助制度では、経済的な理由によって就学困難と認められる児童・生徒の世帯を対象に援助している。今、賃金は上がらず、物価高騰、景気の低迷で、生活実態は大変さが増している。そこで援助できる項目を増やせないか。

答 今年度から新たに卒業アルバム代、オンライン通信費を追加した。

問 0歳児から2歳児における保育料について現在、第3子以降の児童については、無償化となっている。鳩山町は令和6年度から、毛呂山町は今年度から第2子無料化に踏み切った。町の考えは。

答 財源や受け入れ体制の確保が必要であり検討していく。

越生町こども計画 (令和7年度～令和11年度)

令和7年3月発行

発行 越生町
編集 越生町子育て支援課
〒350-0494 埼玉県入間郡越生町大字越生 900-2
電話 049-292-3121 (代表)
FAX 049-292-6405



越生町のマスコット「うめりん」

黒山三滝の山道は今 越生梅林について

長根 弘倫



問 以前質問した、誰が設置したか不明の単管パイプで囲った石仏の調査は行っているか。その後の調査結果は。

答 この石仏が設置された経緯などは不明です。

問 この石仏や単管パイプおよび、河川に架かっている橋は、不法占拠ではないのか。

答 河川敷地内に架かっている橋については、許可などを取った経緯が無い。そのため不法占拠物と認識しています。

問 不法占拠であれば、大変な事ではないのか、町の考えを聞きたい。

答 平成24年当時、道沿いに大量の廃棄物が放置され、その土地所有者が石仏の管理者であったため、廃棄物の処分と、河川敷地内の橋や単管パイプの撤去を求め、再三に渡り指導した。廃棄物の撤去に応じたが、河川敷地内の橋や、パイプは撤去されなかった。その後、土地所有者が不明になり、現地に石仏の管理者に対し、至急連絡するよう貼り紙を設置しました。

問 滝澤橋近くに物置と、石仏から5分近くに建物がある。景観が悪いが撤去できるか。

答 両方の建物は個人の建物なので、そのお話をしていきます。

問 三滝近くの赤い渡し橋は、今後、どのように影響により橋を支える石積みが削られ、安全を考え通行禁止にしました。今後、県など関係機関との協議を継続し、景勝地である黒山三滝にとって

答 令和元年、台風19号の影響により橋を支える石積みが削られ、安全を考え通行禁止にしました。今後、県など関係機関との協議を継続し、景勝地である黒山三滝にとって

どのような対応が適当か研究していきます。

問 越生梅林内に「クビアカツヤカミキリ」の被害に遭った梅の木はあったか。また、梅林内の梅の収穫と販売は。

答 昨年7月に梅の木に農薬散布を実施しましたが、3本の被害がありました。梅林内にある収穫に適さない古木以外は、小学3年生を対象に「梅もぎ体験教室」を実施し、販売はしていません。

問 単管パイプで囲った石仏と橋に設置された注意貼紙



単管パイプで囲った石仏と橋に設置された注意貼紙

高齢者の支援・葬儀 自転車ヘルメットでの事故

岩田 眞一

1 高齢者の支援

問 町の高齢者割合は、3・5割3500人ほど。

答 高齢者支援は、町のHPと健康福祉課にある高齢者福祉ガイドブックで高

齢者（主に75歳以上）の各種支援制度は、良く分かるので見てほしい。

問 初めの相談窓口は。

答 健康福祉課、地域包括支援センター。

問 在宅介護の利用者数は。

答 3つのパターンがあって合計696人。

問 要支援の該当者数、要介護の該当者数は。

答 116人。611人ほど。

問 障害者手帳を持っている方の人数は。

答 301人。

問 地域包括支援センター職員数は。業務内容

は。

答 5名。健康相談など多種にわたる。

2 一人暮らしや身寄りのない葬儀について

問 町で故人の火葬の立合い遺骨の引取りを断わる方は、過去にいたか。

答 過去5年で4件。

問 福島県に、火葬から遺骨を行政に渡すまで行う葬儀社がある。近隣にそのような葬儀社は。

答 葬儀社はある。（相談先 健康福祉課）

3 自転車ヘルメットでの事故防止について

問 令和5年度から道路交通法改正により、ヘルメット着用が「努力義務」となる。

答 罰則はないが、着用率向上の施策は。

答 HPで定期的に周知。春、秋の全国交通安全運

動や夏、冬の運動で「ヘルメット着用促進」が重点目標。

問 町のヘルメット購入補助金（1/2補助、1人2千円まで）令和6年度からの利用は。

答 19件。

問 町内交通事故（過去1年）の負傷者は。内自転車は。自転車ヘルメット着用と否での差は。

答 交通事故27名。内自転車2名。頭部損傷1・9倍。



令和7年度 高齢者福祉サービス ガイドブック

（介護保険地域支援事業のサービスを含む）

越生町

健康福祉課



高齢者福祉ガイドブック

森林環境譲与税で林業振興を 全身の健康は歯と口腔から

池田 かつ子

問 越生町の森林面積は。

答 2711ha。内訳は、県有林115ha、町有林142ha、私有林2420ha、その他森林整備法人34ha。

問 森林環境譲与税導入によるメリットと課題は。

答 間伐などの森林整備、人材育成・確保、木材利用の促進、啓発活動など地域の実情に応じた幅広い事業に活用できる。課題は、森林を有しない都市部により多くの譲与税が配分される結果となっている。

問 令和元年から令和5年度までの森林環境譲与税の主な使途内訳は。

答 林地台帳システムの整備、間伐や笹狩り、積み木等木材の利用と普及・啓発に活用している。

問 意向調査から所有者の困っている点を把握できたか。

答 約8割の土地について自分で管理していくことが困難と回答。

問 今後の森林環境譲与税活用の課題は。

答 ハイキング道周辺の間伐・笹狩りの森林整備、林道の補修工事、西川材使用の木育推進に有効活用していく。

問 今後の配分基準の見直しに声は上げているか。

答 まだまだ増やしてほしいので声を上げていく。

問 公園、公民館からはみ出ている木の枝の伐採は森林環境譲与税を充てることができるか。

答 林野庁の事例集に載っているれば森林環境譲与税を活用していきたい。

問 森林環境譲与税活用

に宮代町と連携協定をすべき。

答 交流自治体である宮代町の県産材で小学校等の建て替え計画に、越生の西川材の使用を積極的にすすめている。

問 「歯科口腔保健の推進」条例を10年待たずして策定する考えは。

答 近隣の状況を確認しながら今後、前向きに検討していく。

問 森林環境譲与税を活用して

伐採した木材

森林環境譲与税を活用して

伐採した木材

伐採した木材

伐採した木材

伐採した木材

伐採した木材



森林環境譲与税を活用して伐採した木材



越生まつりの存続と発展 アート界限について

栗原 誠



問 次の年のまつりの日にちを前年に決めていくことは出来ますか。

答 祭典委員会には、越生まつり終了後に来年の開催予定日を早めに検討していただくよう、お願いしているところです。

問 出店の数を増やすことは出来ますか。民間の方がその時だけお店を開くことは、出来ますか。

答 昨年は一昨年よりも13店多い52店の出店がありました。今年も、多くの皆様にご出店いただき、越生まつりが盛大にできるよう努めます。

問 現在まつりの二日目の昼間に、御神輿と各種イベントが同時に行われています。イベントをやる側の方は御神輿が来ると、やっていることをやめて舞台から降りなくて

はなりません。今のやり方ですと、御神輿の担ぎ手と観客、イベントの人員と観客がばらばらになつてしまい、どこを見たらいいのかわからないと感じているのですが、対処法はありますか。

答 現在の日程では、御神輿に影響が出ないようなイベントを計画しなければならず、どちらか一方にしか参加することができない人が出てくるなどの課題もあります。解決するには御神輿とイベントの時間を完全に分ける必要があります。越生神社の祭典委員会において話しあつていただく必要がございます。

問 バスの臨時便の利用状況は。

答 周知期間が取れなかったので、ほとんど利用されませんでした。周知方法を改善していきま

問 今年のさくらの季節に、越生の間伐材を使つて作った丸太に、こどもたちが絵を描いた丸太アート作品400本程を川辺の道沿いにおいた素敵な企画がありました。こんなイベントをふやしていくことは、出来ますか。

答 中央公民館ロビーや駅の西口ギャラリースペースを、是非、ご利用いただきたい。



桜丸太アート

ミッションごとに隊員を 住民参加の促進を

島野 美佳子



問 二代目地域おこし協力隊員の卒業後は。

答 8月から兼任の集落支援員として活動するとともに、今まで取り組んできた事業についても継続できる範囲で、自主的に取り組んでいただくことで相互に合意している。

問 続く隊員募集は。

答 令和7年度は2名分までの募集が可能。各課に意向調査を行っており、現在のところ3課から要望がある。

問 小川町などは10名以上の隊員が、町のあちこちで活動している。越生駅西口周辺の賑わい、ハイキングのまち、ゼロカーボンシティのありか

た、梅をどうしていくのか、など課題ごとに隊員を配置し、集中して3年間そのミッションに取り

組んでいただくことも可能では。

答 専門性が高くなると門戸が狭くなつてしまふ可能性もあり、そこを見極めながら隊員募集をしていく必要がある。

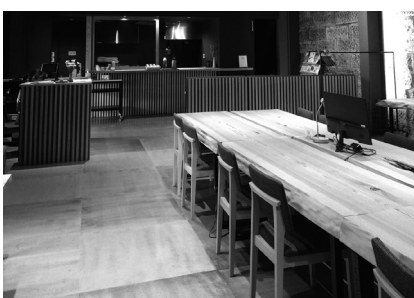
問 町に集落支援員が必要では。

答 どのような形であれば集落支援員が各行政区をサポートすることが可能なのかを研究する。

問 子育て施策について、当事者の声は聞くのか。

答 令和7年3月に策定した「こども計画」での子育て支援に関するアンケートでは、公園整備について、多数のご意見をいただいた。川原田児童公園は、円形広場の草が繁茂してまったく遊べない、等の意見が寄せられている。身体的、心理的に

こどもに良い影響を与える「はだしであそべる公園づくり」のコンセプトのもと整備を進める。住民参加の促進のためには、こども・子育て会議の委員から意見を伺うことや、電子申請システムを活用したアンケート調査も有効であると考え。



コワーキングスペースにも隊員を配置（小川町）

人生豊かに学び直しのまちへ 回収促進事業で資源循環を

宮島 サイ子



問 人生豊かに「学び直し」のまち越生へ(1)越生の未来大学への実績は。学びだけで終わらせないために、シニアの方々の活動を発信し、周囲を巻き込んでいく等、更なる工夫も必要ではないか。見解は。(2)役場職員のリスクリングの現状について、どのような把握をされているのか。資格取得費用の一部を支援する制度の活用実施は。処遇に反映されるような制度の創設についてなど、今後の展望は。(3)リカレント教育の促進に技能取得へ総合的支援策及び「スキルアップのための支援」として補助金の創設は。

答 (1)公益法人いきいき埼玉が事務局。50歳以上の方が対象。今年度の町民の申込者数は2名。各種団体のPR等にも力を注ぎ、次世代の発掘のために努めていく。(2)知識やスキルを修得させる研修「OJTの推進」等、職員の育成に努めている。職員の負担軽減のため、教材費、研修費用、交通費等は町が負担している。(3)補助金創設は、他自治体の事例等を含め研究する。

問 ペットボトルキャップ回収促進事業で資源循環を(1)循環型ペットボトルキャップの分別回収・リサイクル・再製品化を町は効果をどう捉えているか。(2)先進的モデル形成支援事業を採択された三郷市の事業について町の見解は。(3)住民全体でペットボトルキャップの回収を実施し、リサイクル促進に取り組んでは。



「人への投資」とリスクリングの促進を

答 (1)資源の循環につながり、二酸化炭素の削減に寄与することから、地球環境の保全に直結する重要な取り組みである。(2)先駆的な取り組みであり、模範となる事業である。(3)すでに役場、公民館で回収箱の設置を行っている。より効率的で効果的な回収システムの構築について検討していく。

町の文化財を生かして観光を 平物産／電子入札システムを

関根 真一



問 平物産は、保全期限2月末を反故にした。その説明を住民にしたか。田中広新専任専門官に、それと、今後の進め方をお聞きたい。

答 期限を守らずその報告を門扉に文書でお知らせしていました。この先は、地区に安全性の高い川を造ることを、住民の皆様と慎重に協議を行い、最善策を模索します。

問 埼玉県DX化の流れで「新電子入札共同システム」があり、越生町が唯一未参加と新聞にありました。その理由と今後の対応をお聞きたい。

答 埼玉県が中心となり県内自治体に参加を呼び掛けています。インターネットを介した電子申請による入札方式です。先送りした理由は、初期費用やランニングコスト、町内事業者の対応などに課題を感じたもので、2025年末に新たな機能を備えクラウド化し完全オンライン化するその時参加します。

問 町が持つ文化財を活かして、観光の町に活気を出せないか。

答 町には国・県・町指定の文化財が合計62点あり、文化庁の文化芸術振興補助金の活用で、伝統民俗芸能の獅子舞や越生祭りの山車の補修をし、持続的な継承と発展につなげてきました。国も、文化財保護は地元にあつては観望してもらうものという目的の転換が唱えられ推進していきます。

問 全国の観光地では文化財認定の家屋(古民家)仏像・石像・建築物・そ

他のもので観光客の集客増につなげています。本町には、これに勝るとも劣らぬものが多数あります。これを目玉として、来客者の目線を変え集客する策を考えませんか。

答 本町も国の意向を尊重し取り組みます。



五大尊不動明王



如意輪観音半跏像

ムサオゴに「けいおん」ありき！
となる日をめざして練習中

剣道部の副顧問から軽音楽部の顧問となり、身体に流れるロックの血が騒ぎ奮起。4人の部をいっしょに40人の部へと大変身させた山本海斗さんに聞きました。

剣道もロックも真剣勝負

ロックを続ける夢がなかった

実は少年時代からロックが大好きだったんですよ。でも高校には軽音楽部がなかった



中庭でのライブに多くの生徒たちが集まりました

ので、中学校から続けてきた剣道を。その経験から剣道部の副顧問を3年間務めました。軽音楽部の顧問は昨年度からです。実は大学に入ってから軽音楽サークルに入りバンド活動を始め、学生時代はバンド三昧の日々でした。そんな経験が買われて、軽音楽部顧問の白羽の矢が立ったのです。うれしかったですね。学生生活が終わり社会人になって、バンド活動から離れてさびしかったです。

五人の侍からの出発だった

はい。最初顧問に就いた時は、生徒は二年生が4人でした。「七人の侍」という映画があります。もっと少数精鋭。私も含めてたったの5人。剣道もロックも真剣勝負です。このままではいけない、と剣の代わりに楽器を持って生徒と一緒に新入生のクラスを回りました。「え、この学校に



武蔵越生高校軽音楽部顧問

山本 海斗さん

軽音楽部あったの」てな感じで当時の認知度は最低。ギターがいなかったもので、僕がギターを弾き、中庭でライブを決行。効果は絶大でした。何と、その年新入生が20人近くも入部しました。

学校に元氣与える部にしたい

今年もたくさんさんの新入生が入部し、総勢40名近くになりました。部の体験会やライブを観て入学前から入部を決めていた生徒もいました。認知度は急上昇しています。大学時代にサークルの広報担当をしていた経験が生きています。僕もかもしれません。僕の人生でバンド活動の日々は宝物です。そんな素晴らしい思い出を高校時代に作ってほしい。それが部活動で一番大切なことです。夢は学校に元氣を与える部となり、「ムサオゴに『けいおん』ありき」となることですね。入部大歓迎！

議会を傍聴
しませんか

町議会には、年4回（3月、6月、9月、12月）開かれる「定例会」と、必要がある時に開かれる「臨時会」があります。どちらも一般公開され、傍聴することが出来ます。

議会議員が、議会でどんな活動をしているかを直接見たり、聞いたりすることができ、町の動きを知ることが出来ます。議会の開催情報などはホームページに掲載しております。「越生町議会」で検索してください。



議会傍聴者数

本会議	傍聴人数
6月3日（火）	1
6月4日（水）	6
6月5日（木）	6
6月9日（月）	18
合計	31

編集後記

梅の豊作が町全体を笑顔にしてくれました、ありがとうございます。

今定例会では、町の文化財を活用し町に活気と潤いの提言をしました。文化財を有料公開し、人の交流促進に活かすのは国の政策でもありません。

ご存じ京都はこれ一色で一年中賑わっています。

本町にも62点の文化財があります。如意にある如意輪観音半跏像は奈良中宮寺の国宝と同一名で貴重なもの、ご覧になったことがありますか。

越生町は仏像、龍徳寺ほかにもたくさんさんの文化財があります。執行部と連携し有効活用を目指して参ります。

（関根 真一 記）

委員長

水沢 努

委員

関根 真一

委員

高橋 一正

委員

島野 美佳子

委員

長根 弘倫

委員

岩田 真一

委員

栗原 誠

議長

木村 好美